

# 家庭ごみ有料化に伴う収入の使途について(平成29年度 決算)

◎歳入 (家庭ごみ有料化に伴う手数料収入) **4億5,705万円**

◎歳出

清掃事業にかかる経費

**約68億円**

- 清掃総務費
- ごみ処理費
- ごみ収集費
- 産業廃棄物対策事業費等

ごみ減量・リサイクル推進  
にかかる経費

**約16億円**

家庭ごみ有料化に伴う収入の使途

**4億5,705万円**

目的	事業名	ごみ減量・ リサイクル推進 にかかる経費	収入の使途
事に 有 務 伴 料 費 う 化	指定ごみ袋の作製業務委託、保管・配送 業務委託、受注・収納管理業務委託など	2億7,233万円	2億7,233万円
基金	廃棄物処理施設整備基金	9,208万円	9,208万円
推 進 経 費 ・ リ ご み 減 量 ・ リ サ イ ク ル	ごみステーション設置等補助金	788万円	788万円
	クリーン推進員活動関連	977万円	977万円
	生ごみ処理容器等による減量化促進事業	1,093万円	1,093万円
	有価物集団回収団体への報償金	2,821万円	2,821万円
	きれいにしようえおいた推進事業など	135万円	135万円
	小 計	5,814万円	5,814万円
啓 周 知 等 ・	リサイクルおおいた作成など	83万円	83万円
	家庭ごみ分別事典作成	821万円	821万円
	小 計	904万円	904万円
量 ・ 推 進 経 費 ・ リ サ イ ク ル の 他 の ご み 減	使用済小型家電回収事業、 リサイクルプラザ維持管理費など	11億1,961万円	2,546万円
合 計		15億5,120万円	4億5,705万円